

株式会社 キュービット大和 様

事業内容	食品スーパーマーケット (全日食チェーン)
導入目的	店内の産直コーナーで販売される 地元野菜用インスタラベルの印刷
導入概要	2015年4月より、 TD-2130NSA 1台導入



キュービット大和様は、南魚沼市に密着した店舗運営が特長です。なかでも商圏内で最大規模の産直コーナーは、十数名の生産者がその日収穫した地元の穫れたて野菜を1日で売り切るといふ、同社自慢の売場です。

●設立/1991年3月 ●代表取締役/関 千年雄 ●所在地/新潟県南魚沼市浦佐1153-1 ●電話番号/025-777-2025 (事務所)

「食品スーパーで産直野菜を販売する際、
高齢の生産者でも使える優れた操作性と
ラベル設計の自由度の高さが必須でした。」

株式会社キュービット大和 | 専務取締役 | 清水 幸夫 様



ブラザーのTD-2130NSAを1年ほど使っていますが、まったくトラブルがありません。新聞広告を見て、その価格の安さに驚き、当社の要件に合った商品ラベルが本当に印刷できるのか心配したのが嘘のようです。無料貸出期間に実際に使いましたが、従来の他社製のラベルプリンターより操作が簡単で、お客様から見やすいラベルが自由に作れることが解りました。生産者名や住所、収穫日まで印字されるので、安心安全で新鮮な地元野菜をご提供する産直コーナーにぴったりでした。



出力見本 (原寸)

だから私は、ブラザーを選びました！

① 極めて安価なのに、
高い機能性と使い易さに驚き。

産直コーナーでは、これまで他社製のラベルプリンターを使っていました。価格が十数万円と高く、パネル上のボタンが多く高齢の生産者には使いにくいプリンターでした。TD-2130NSAは安価で、かつ必要な機能を完備、操作性も抜群です。生産者は、4回のパネル入力(生産者番号、商品番号、価格、枚数)だけでラベル印刷が可能です。



② 産直野菜の理念を反映できる、
自由なレイアウト。

産直野菜は「安心安全で新鮮」であることが理念です。TD-2130NSAは印字項目やレイアウトを自由に設計できるため、この理念を商品ラベルに反映できます。生産者名と住所はコード入力で、また収穫日は内蔵の時計機能により印刷。お客様に見やすいよう価格の文字を大きくする等、小さなラベルに多くの工夫を施すことができます。



③ 一般青果部門のラベルプリンター
の予備機としても検討中。

同社では今、一般商品のラベルは他社製の専用機から印刷しています。しかし価格が数十万円と高額で、毎月保守料金も発生します。このためTD-2130NSAを一般青果部門で使用できる商品ラベル用プリンターの予備機として導入することを検討中。コスト削減を図りながら、お客様目線に立った商品ラベルの実現を目指しています。



TD-2130NSA 操作パネル & 液晶ディスプレイ搭載。業務用感熱ラベルプリンター。

PCからでもスタンドアロンでもラベル発行

ラベルを自由に編集できるソフト無償同梱

さまざまなロール紙に対応する本体設計

※製品の仕様は弊社ホームページをご確認ください。